

高度処理型ネオ浄化そう

MCF

SERIES

MCFシリーズ

- (5人) MCF-5
- (7人) MCF-7Ⅱ
- (10人) MCF-10

MCF型の特徴

1. 施工が容易

- 放流管底がGL-290mm (マンホール天端をGL+30mmとした場合)
放流先が浅いところに最適です。
- 全機種が全高1,600mm
地下水が高いところに最適です。

2. 維持管理が容易

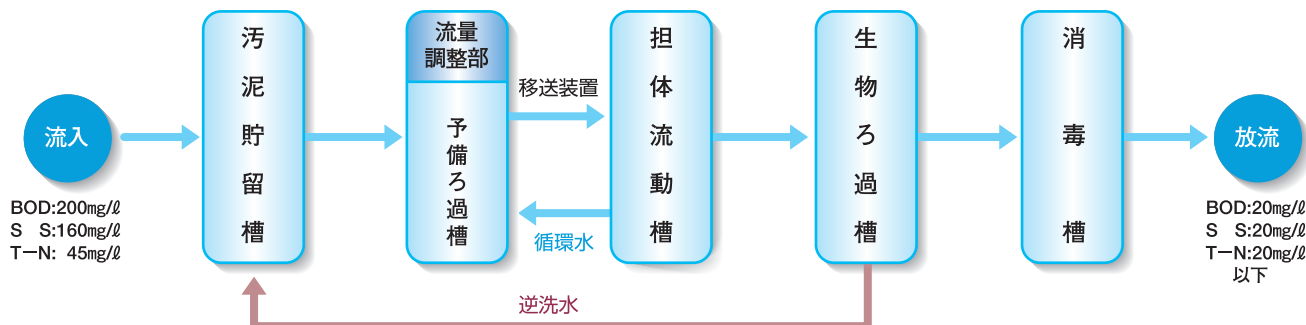
- 独自のシンプル構造を採用
汚泥貯留槽にろ材が無いため、清掃が容易です。
担体流動・生物ろ過槽を独立配置したため、点検が容易です。
空気バルブが3個で操作・設定が簡単です。
生物ろ過の逆洗が自動で手間がかかりません。

3. 省エネ・エコ仕様

- 省エネ仕様
独自の無動力循環水移送装置と圧力式間欠定量移送装置の採用で、ブロワの風量を削減しました。
消費電力は、わずか39Wです。(5,7人槽)
- エコ仕様
独自の固液分離部により、流入汚泥を系外に貯留します。
*浴槽排水流入時に汚泥の攪拌がなく、安定した水質を維持します。
窒素除去機能付です。
*処理水質T-N20mg/ℓ以下です。

フローシート

固液分離型流量調整付担体流動生物ろ過循環方式



MCF-5, MCF-7 II, MCF-10 (5, 7, 10人)

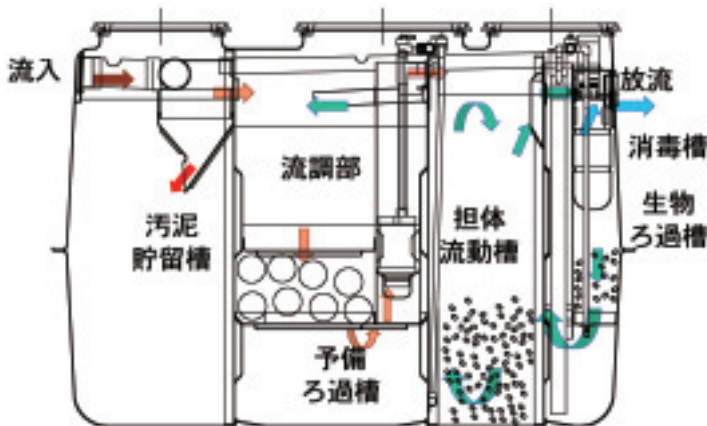
寸法・仕様表

型 式		MCF-5	MCF-7 II	MCF-10
処理対象人員	[人]	5	7	10
日平均汚水量	[m ³ /日]	1.0	1.4	2.0
本体寸法	幅 A	980	1,320	1,310
	長さ B	2,290	2,310	3,060
	高さ C		1,570	
マンホール	φmm		φ600 (1) φ450 (2)	
マンホールカバー材質		PP (標準)、FRP、鋳鉄又は鋼材 (オプション)		
流入・放流管径	[mm]		φ100/φ100	
流入管底	[GL-mm]		220	
放流管底	[GL-mm]		290	
送気口径	[mm]		φ13	
容 量	汚泥貯留槽	0.668	0.947	1.336
	予備ろ過槽	0.633	0.848	1.267
	流量調整部	0.252	0.333	0.501
	担体流動槽	0.507	0.700	1.007
	生物ろ過槽	0.285	0.294	0.445
	消毒槽	0.021	0.021	0.021
	総容量*	2.114	2.810	4.076
プロフ	方 式		ダイヤフラム式	
	吐出風量 [ℓ/分]		60	80
	消費電力 [W]		39	58
	吐出口呼び径			13A
製 品 重 量	[kg]	190	230	280

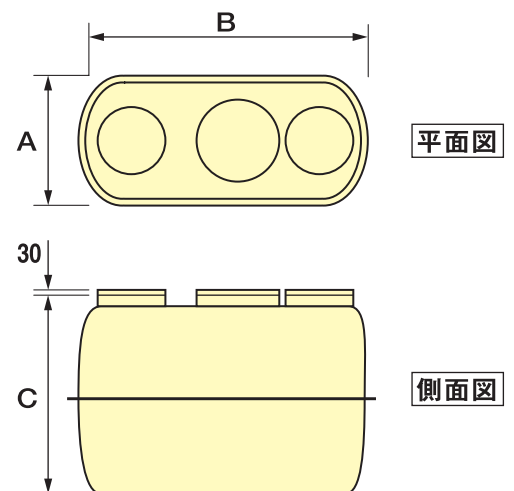
*:総容量には、流量調整部の容量を含みません。

1. 流入・放流管底及び高さ(C)は、マンホール天端をGL+30mmとしたときの値です。
嵩上げを付けることで、更に300mm深くすることができます。
2. 電源は単相100Vです。200Vはお問い合わせください。
3. 本表のほか、ポンプ放流仕様も用意しています。
4. 仕様表は、予告なしに変更することがあります。詳細は、最寄の窓口にお問い合わせください。

概略図



平・側面図



お問い合わせは

株式会社西原才

URL <http://www.nishihara.co.jp>

本 社 〒108-0023 東京都港区芝浦3丁目6番18号 TEL (03) 3452-4441 FAX (03) 3453-6695